

うべ じんじゃ  
宇閑神社



- ・岡田下字天神にある神社。
- ・境内は4358坪（約14400㎡）で、本殿、幣殿、拝殿がある。地元で「天神さん」と呼ばれる。
- ・履中天皇の時代に宇閑神社と称した。応仁の乱以後、神田を没収され、神社付近は衰えた。
- ・永正年間（16世紀初頭）、西長尾城主長尾大隅守高勝が崇敬して社殿を再興し、祭祀を復旧した。
- ・明治4年に郷社に格付けされた。
- ・拝殿前の石燈籠は、文政7年（1824）、社前南側の手水鉢は明和2年（1765）と刻まれている。